



ほけんだより 10月号

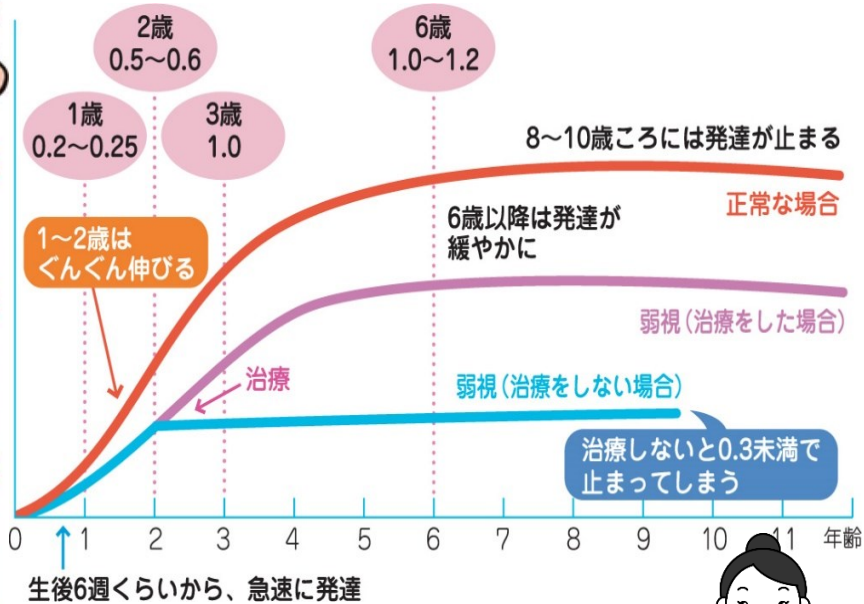
2024年10月1日
昭和ナースリー
看護師

10月10日は 目の愛護デー

生まれたときは明暗を感じる程度の子どもの視力が、大人並みの1.0くらいになるのが、6歳ころと言われます。子どもは視力に異常が生じても、自分で症状を訴えることは難しいこと。気になる様子が見られたら、眼科を受診しましょう。

こんなときは心配です

- 目を細めて見る
- 片目で見ると
- 顔を傾けて見る
- まぶしがかる
- いつも涙くんでいる
- まぶたが下がっている



『3歳児健康診査での屈折検査導入』により、弱視の発見率が上がり、治療を早い段階から始めることができた子どもが増えてきました。早く治療を始めるほど回復しやすいため、気になるサインがあれば早めに眼科に相談しましょう！

((余談ですが、私の長男は生まれつき視力障害があり、1歳の頃から眼鏡をかけているメガネ男子です☆ 現在6歳で、奇跡的に視力0.3程度(メガネあり)まで伸びてきました！お子さんの目のことで気になることなどあれば、いつでもお声掛けください😊))

最近、幼児期からスマホやタブレットなどに触れる機会が多くなっています。長時間の使用は視力の低下や、瞬きの減少によりドライアイになったり、画面から出るブルーライトは目の疲れや痛みを引き起こしたりします。

スマホやタブレットの使用は時間を決め、画面に近づきすぎないように気をつけましょう！！

窓やベランダからの子どもの転落事故に

ご注意ください！

窓を開けて秋の風を感じるようになってきました。

消費者庁の分析によると、窓を開けたり、ベランダに出る機会が増えたりする夏頃から子どもの転落事故が増加、また、窓が開いた部屋で子どもだけで遊んでいて発生する事例が多いようです。

- ① 窓を開けた部屋やベランダでは子どもだけで遊ばせない
- ② 補助錠を付ける
- ③ ベランダに台になる物を置かない
- ④ 室内の窓の近くに物を置かない
- ⑤ 窓枠や出窓に座って遊んだり、窓や網戸に寄りかかったりさせない



昭和ナースリー9月の感染症報告

- 手足口病 5名 (ひよこ2名、くま3名)
- 新型コロナウイルス感染症 1名 (職員)

10/23(水)に内科健診(全園児)予定です。

